

令和7(2025)年度 第1回かわさき市民アンケート 単純集計結果公表

- 1 概 要
- 2 調査回答者の属性
- 3 主な単純集計結果
- 4 参考（設問項目）

1 概要

■ 調査対象	川崎市在住の満18歳以上の個人
■ 調査方法	インターネット調査
■ 標本抽出	インターネットモニター登録者から抽出
■ 調査期間	令和7（2025）年8月22日（金）から9月5日（金）まで
■ 有効回収数	1,500標本
■ 調査項目	緑に対する市民の意識 川崎市の観光振興 特別市の認知度

2 調査回答者の属性

(1) 性別／年齢別／区別

(単位 人、%)

	全体		男性		女性		選べない・答えたくない	
	基数	構成比	基数	構成比	基数	構成比	基数	構成比
18～19歳	15	1.0%	1	0.1%	14	1.9%	0	0.0%
20～29歳	223	14.9%	94	12.3%	128	17.7%	1	9.1%
30～39歳	314	20.9%	190	24.8%	119	16.5%	5	45.5%
40～49歳	286	19.1%	147	19.2%	137	19.0%	2	18.2%
50～59歳	299	19.9%	155	20.2%	142	19.7%	2	18.2%
60～69歳	195	13.0%	101	13.2%	94	13.0%	0	0.0%
70～79歳	168	11.2%	79	10.3%	88	12.2%	1	9.1%
	1,500	100.0%	767	100.1%	722	100.0%	11	100.1%

(2) 居住区別

(単位 人、%)

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	合計
基数	234	167	262	228	223	218	168	1,500
構成比	15.6%	11.1%	17.5%	15.2%	14.9%	14.5%	11.2%	100.0%

※令和7（2025）年6月末時点の人口（性/年齢/居住区別 構成比）を基本に、標本抽出しています。

※表中の「百分率」は小数点以下第2位を四捨五入しているため、数値の合計が100にならない場合があります。

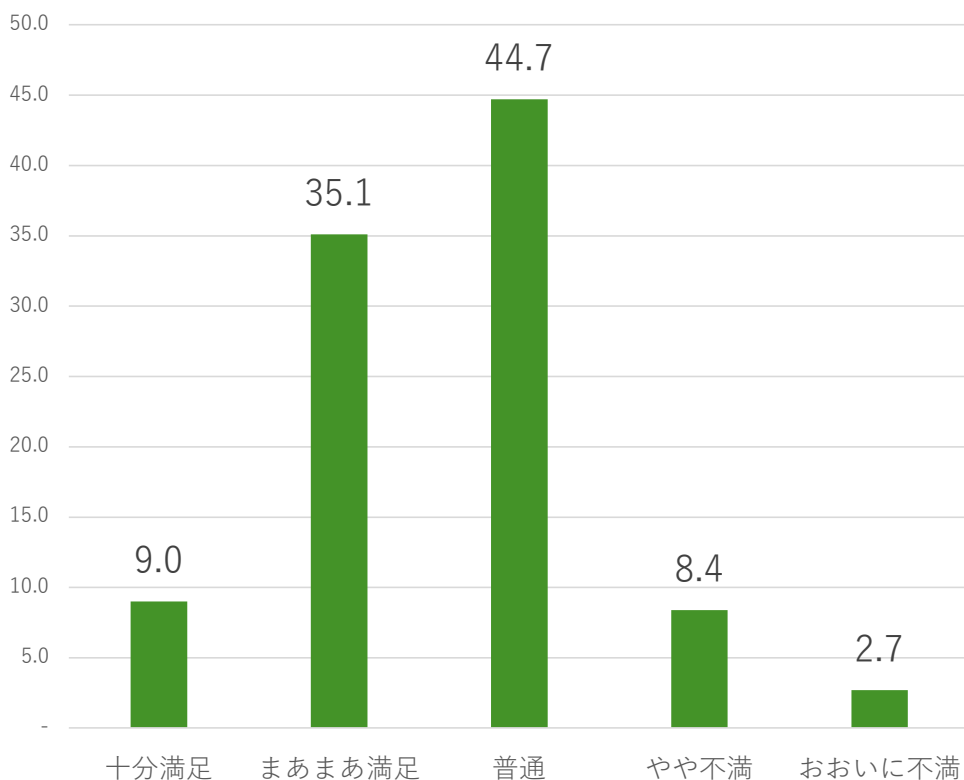
3 主な単純集計結果

【緑に対する市民の意識】

単位（％）

Q1.あなたは、川崎市の緑に満足していますか。「市域全体の緑」「あなたがお住まいの区の緑」それぞれについてお答えください。（それぞれ1つずつ）

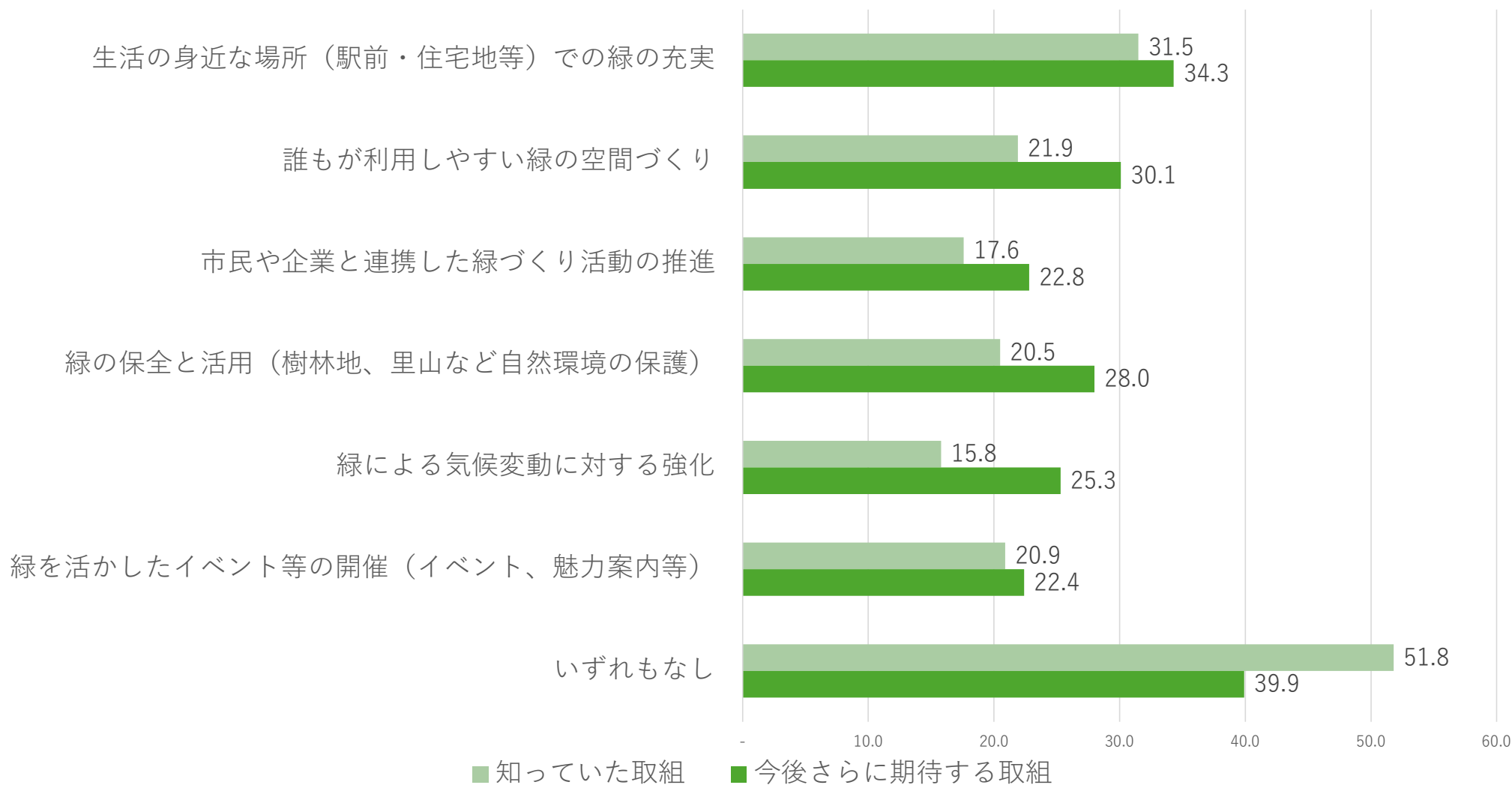
市域全体の緑



あなたがお住まいの区の緑



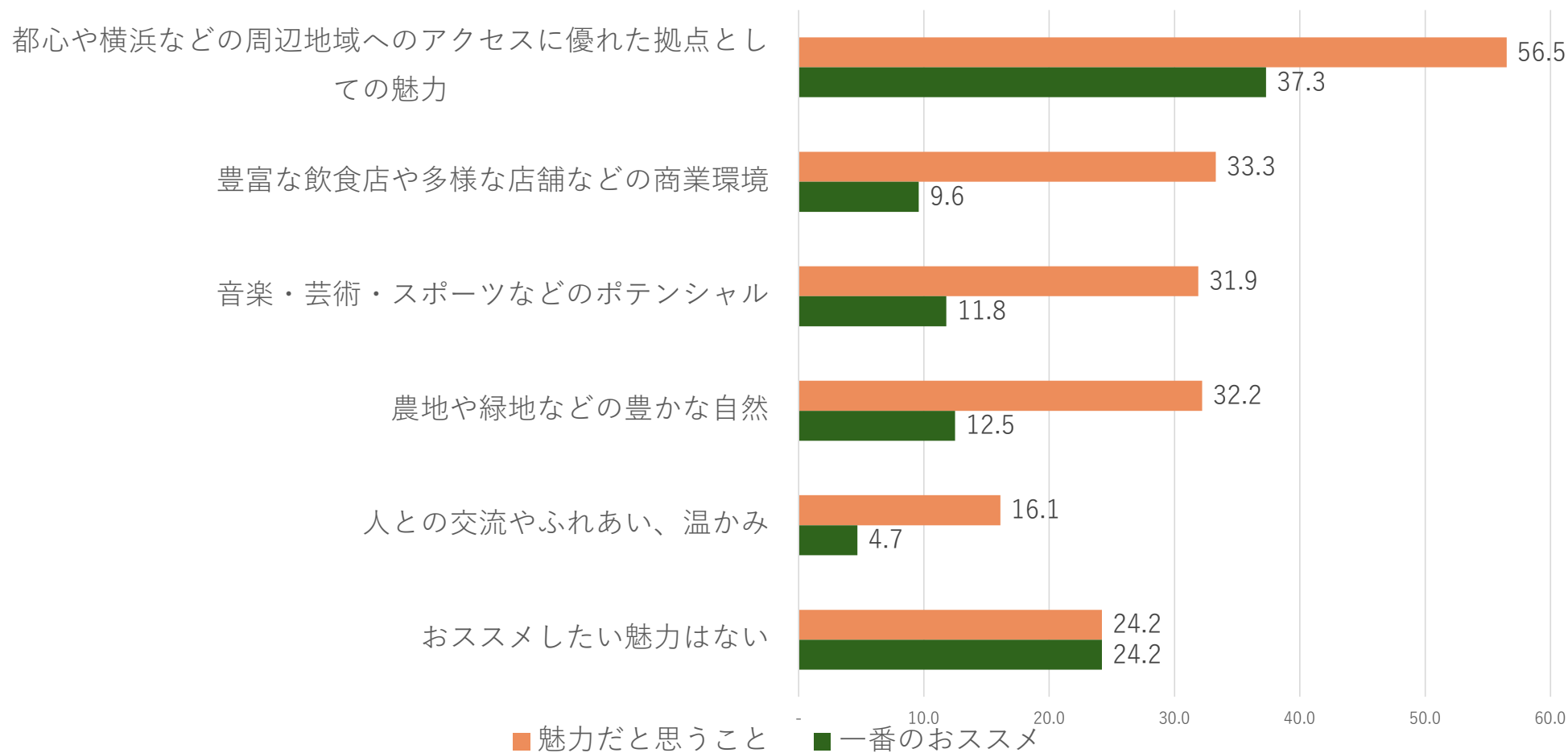
Q3.これまで川崎市では、上記のようなさまざまな緑に関する取組をおこなってきました。それらの中で、あなたが知っていた取組はどれですか。また、今後さらに期待する取組はどれですか。（それぞれいくつでも）



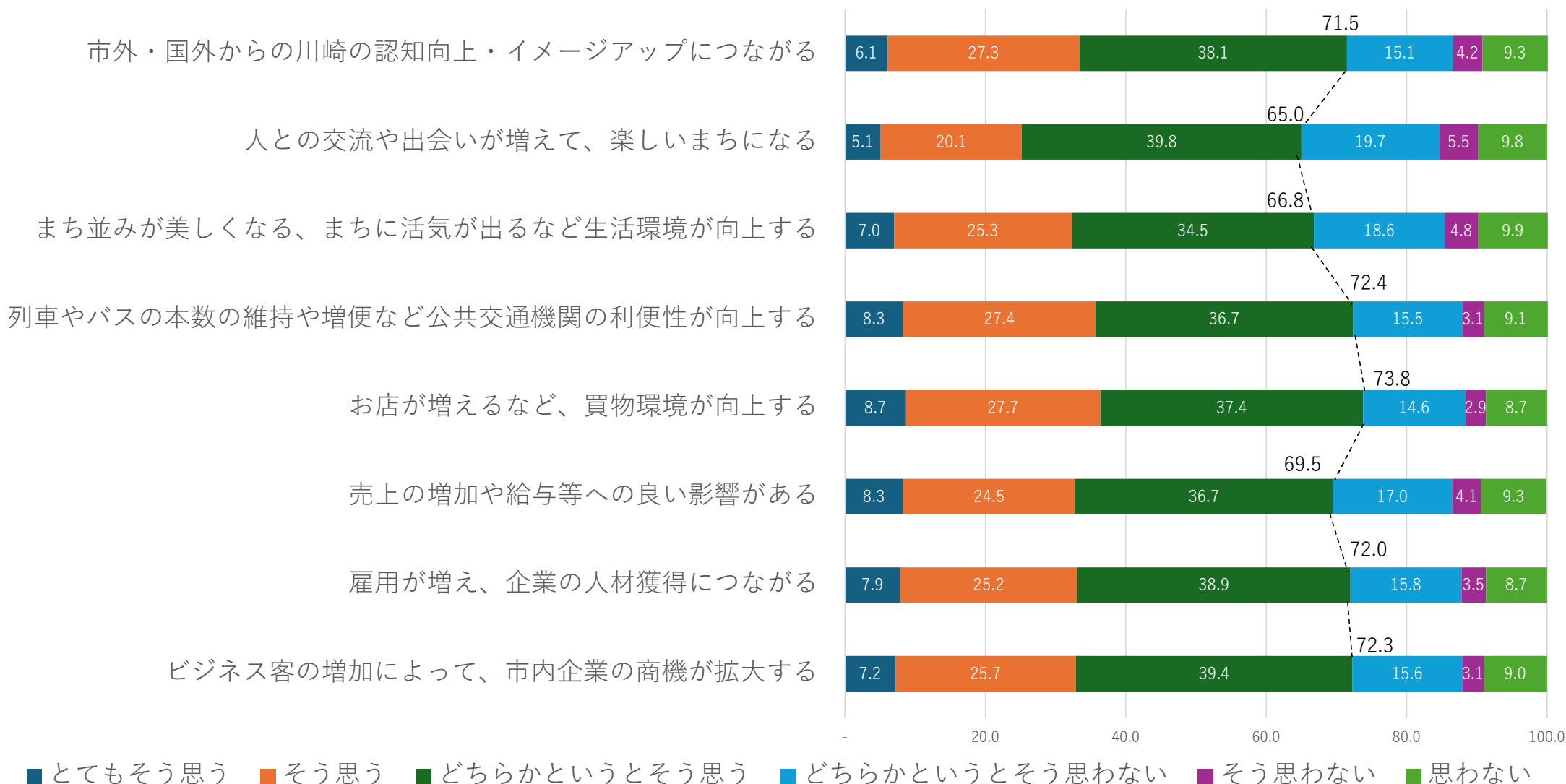
【川崎市の観光振興】

Q11.以下の中で、あなたが友人・知人などにおススメしたい川崎の魅力はなんですか。

1. 魅力だと思うこと（いくつでも）
2. 1で選んだものの中で、一番のおススメ（1つだけ）

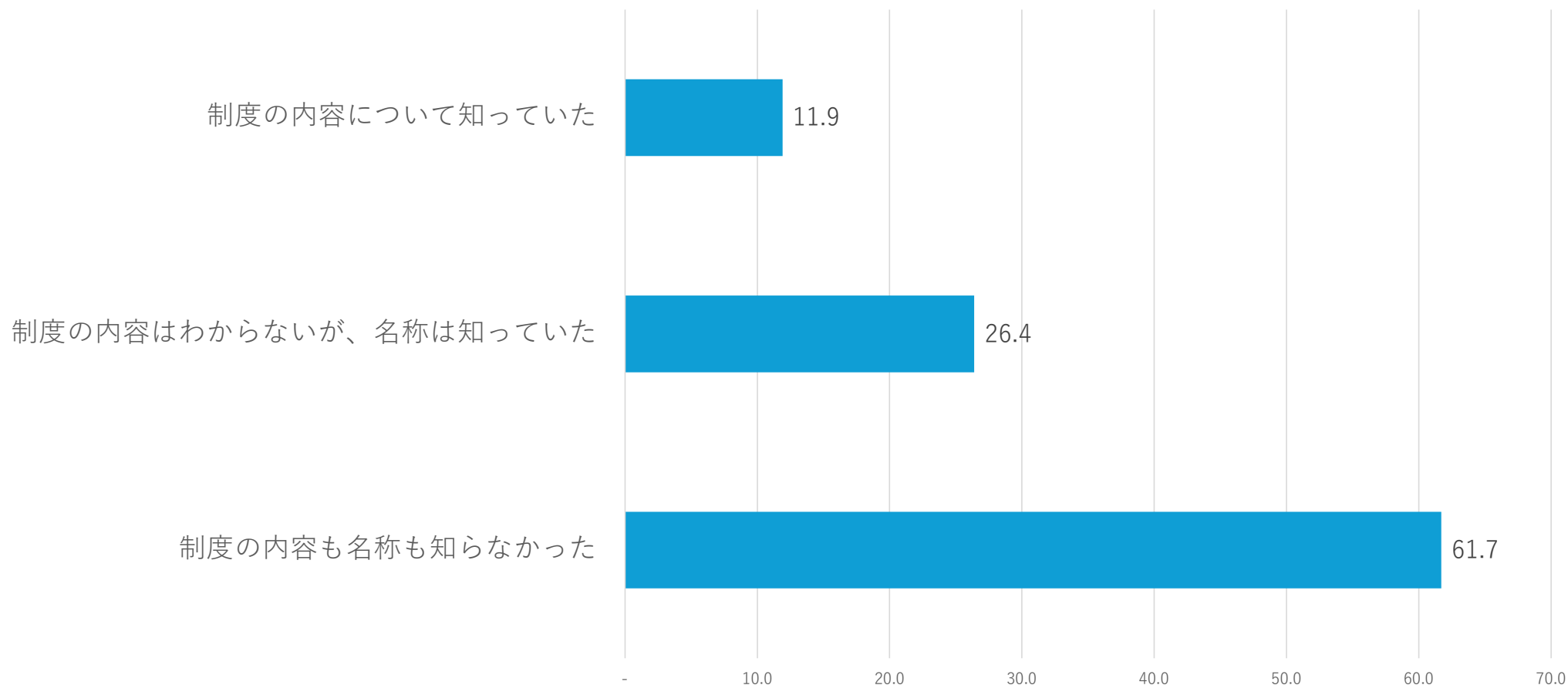


Q14.川崎の観光が盛り上がることで、どのようなことに期待をしますか。項目ごとに1つずつお選びください。

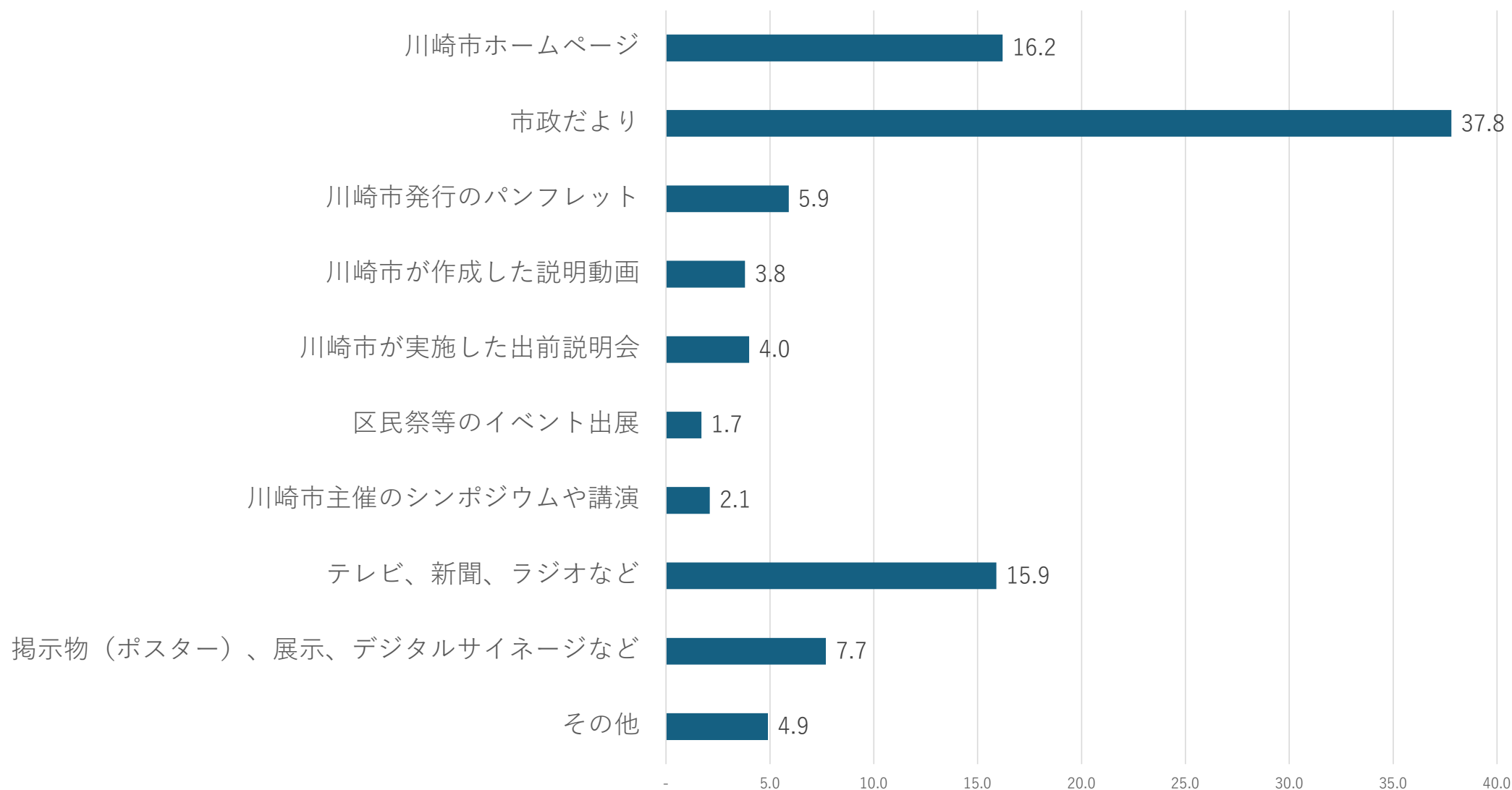


【特別市の認知度】

Q17.川崎市は、県の区域外となり、 権限と財源を市に一本化する「特別市（特別自治市）」制度の実現を目指しています。あなたは、「特別市（特別自治市）」制度を知っていましたか。（1つだけ）



Q18.あなたは、どこで最初に「特別市（特別自治市）」を知りましたか。（1つだけ）



4 参考（設問項目）

SQ1.あなたの年齢を教えてください。

SQ2.あなたの性別を教えてください。

SQ3.あなたがお住まいの地域を教えてください。

SQ4.あなたが現在お住まいの区はどちらですか。

【緑に対する市民の意識】

Q1.あなたは、川崎市の緑に満足していますか。「市域全体の緑」「あなたがお住まいの区の緑」それぞれについてお答えください。

Q2.川崎市には多様な緑があります。あなたは以下のどのような緑を最も保全した方がいいと思いますか。

Q3.これまで川崎市では、上記のようなさまざまな緑に関する取組をおこなってきました。それらの中で、あなたが知っていた取組はどれですか。また、今後さらに期待する取組はどれですか。

Q4.あなた自身の緑に関する活動についてうかがいます。あなたが現在おこなっている緑に関する活動はありますか。また、今後取り組みたい活動はありますか（継続して取り組む方もご回答ください）。

Q5.これまで川崎市では、上記のような緑化や自然保全に参加できる多彩なボランティア活動を展開してきました。それらの中で知っている活動はありますか。また、今後参加してみたい活動はありますか。

Q6.これまで、川崎市では多様なメディアを使用し、上記のような情報発信に取り組んできました。それらの中で、見たことがある情報発信はどれですか。また、今度さらに進めてほしい情報発信はどれですか。

Q7.日常行動圏（通勤・通学・散歩等で習慣的に行動する範囲）で、川崎市が管理している「街路樹」を思い浮かべてください。あなたの思い浮かべるその「街路樹」はどのような状況ですか。

Q8.あなたは、前問で思い浮かべた「街路樹」に対してどの程度満足していますか。

Q9.あなたは、川崎市の街路樹の量や維持管理頻度について、これからどのようなであるべきとお考えですか。項目ごとにあてはまるものをお選びください。

【川崎市の観光振興】

Q10.川崎市内には多様な観光資源があります。以下のマップをご覧ください、質問にお答えください。

Q11.以下の中で、あなたが友人・知人などにおススメしたい川崎の魅力はなんですか。

Q12.あなたの観光に関する考えをお聞かせください。

Q13.あなたは、今後（1年くらいの間）、観光、レクリエーション、スポーツなどのために旅行（国内旅行・海外旅行）をしたいと思いますか。

Q14.川崎の観光が盛り上がることで、どのようなことに期待をしますか。項目ごとに1つずつお選びください。

Q15.川崎市には催し物（会議やイベントなど）を行うための施設がいくつかあります。以下の質問にあてはまる施設をえらんでください。

Q16.川崎市では市内の生産品をPRするため「かわさき名産品」という認定制度を実施しています。あなたは「かわさき名産品」を知っていますか？

Q16-1.「かわさき名産品」を知ったきっかけは何ですか？

【特別市の認知度】

Q17.川崎市は、県の区域外となり、権限と財源を市に一本化する「特別市（特別自治市）」制度の実現を目指しています。あなたは、「特別市（特別自治市）」制度を知っていましたか。

Q18.あなたは、どこで最初に「特別市（特別自治市）」を知りましたか。

Q19.「特別市（特別自治市）」について、知りたいことを教えてください。

Q20.「政令指定都市」に関する質問にお答えください。

Q21.「政令指定都市」と道府県で同じような内容の取組や事務を実施していることがあります。今後、このような事務をどちらか一方にまとめるとしたら、あなたはどちらに一本化するとよいと思いますか。

- F1.あなたは、川崎市内にどのくらいの期間、住んでいらっしゃいますか。川崎市外への転出を経験された方の場合も、川崎市内での居住期間を通算でお答えください。
- F2.あなたが普段最もよく使うご自宅の最寄り駅はどちらですか。
- F3.あなたは、ご結婚なさっていますか。婚姻届を出していない内縁の関係・事実婚も含めてお答えください。
- F4.お子様はいらっしゃいますか。離れて住んでいる方も含めてお考えください。
- F5.あなたの主なお仕事を教えてください。
- F6.あなたの主なお勤め先あるいは通学先はどちらですか。
- F7.あなたの現在のお住まいは、この中のどれにあたりますか。
- F8.現在、同居している方は、あなたを含めて何人ですか。ひとり暮らしの方は「1」人と入力してください。
- F9.同居者がいる方だけにおたずねします。同居している方の中で（ご自身を含む）、以下にあてはまる方はいますか。